

# 中村病院糖尿病内科通信 (第 9 号)

## 糖尿病内科担当医・診療表

午前診 9:00～12:00

夜診 17:30～19:30

- 第 4 月曜日のみ高橋
- 第 2,第 4 土曜日のみ (都合により他の週に変更することがあります)
- 特定保健指導外来 (要予約)

	月	火	水	木	金	土
午前診	高橋	□	高橋	高橋		●高橋
夜診	□濱崎		高橋			

## 枚方市東部DMネットワークを主催しました

糖尿病の病診連携(病院と診療所の連携)を促進するため、今年度より枚方市医師会を中心に糖尿病地域連携パスの運用が開始となりました。診療所からの紹介を受け入れる病院として、関西医大枚方病院、市立枚方市民病院、枚方公済病院と当院の 4 病院が選ばれていますが、当院と枚方公済病院が共催して「枚方市東部 DM ネットワーク」を 9/11 に開催しました。特別講演として、当院に勤務されています濱崎暁洋先生(京都大学糖尿病・栄養内科)に「インクレチンとその関連薬～基礎と糖尿病治療への期待～」と題してご講演を頂きました。このような取り組みを通じて、周辺の診療所との連携を強化し、枚方市東部地域での糖尿病診療を充実したものにするため努力して参ります。

## 三二糖尿病基礎講座

糖尿病患者さんが病気になった時を「シックデイ」と呼んでいます。糖尿病治療薬には低血糖を引き起こす薬があります。これらの薬は食事をとって血糖が上昇することを想定して投与していますので、胃腸炎などの病気で食事が食べられなくなった場合、その糖尿病治療薬は飲んでもいいの?という問題が生じます。全く食べられない場合、糖尿病治療薬は中止することを検討しますが、感染症などの病気の時は、食べなくても血糖が普段より上昇することがあります。このような時には点滴治療を受けることもありますが、点滴は少量のカロリーでも血糖が上昇しやすいという問題があります。高血糖は感染症等に悪影響を与えるため、血糖を良好にしておく必要が生じます。このように、糖尿病患者さんが「シックデイ」の状態になると、摂食状況や血糖値に応じてこまめに調整を行う必要が生じることから、入院を勧めることもあります。10月の糖尿病教室にて詳しくお話する予定ですが、何らかの原因で「食べられない」状態になった時は、外来受診をお勧めします。

## 糖尿病教室のご案内

糖尿病教育活動の一環として、下記の月曜日午後 3 時より当院 4 階食堂にて糖尿病教室を実施しております。当院以外の診療所等で通院中の方でも自由に参加できます。参加は無料ですが、準備のため事前に予約をお願いしております。072-868-2071 に電話して頂くか、受付にお申し出頂きますようお願い致します。

9 月 27 日(月) 糖尿病足病変と大血管障害

10 月 25 日(月) シックデイ

11 月 29 日(月) インスリン治療について

12 月 27 日(月) 糖尿病の内服治療